



発行
秦野市
農業協同組合
 (神奈川県)
 〒257-0015
 秦野市平沢477
 電話 0463(81)7711(代)
 発行責任者 小島 敏雄
 印刷所 (株)JA情報サービス



今の特集
 4~5面

夏太陽の恵みで野菜や果物
 夏が本番。猛暑が続く。市内の農家は消費者に良質な農産物を届けようと汗を流す。JAはだのは夏ならではのイベントを用意し、地域住民に活動をPRする。

農機展示予約会
 8月4、5日に
 農業機械展示予約会が
 8月4日(金)、5日(土)
 に、平塚市田村のJA全
 農かながわで開かれま
 す。各日午前9時から午
 後3時まで。5日には中
 古農機販売会が抽選方式
 で開かれ、正午まで申し
 込みを受け付けます。

最新の農業機械や園芸
 資材なども多数展示され
 ます。農業機械センター
 の担当者が会場でお待ち
 していますので、お気軽
 にご来場ください。



ヒマワリの生育状況を確認する小島さん

ヒマワリ飾って夏華やかに

市内の花農家が、ヒマワリの出荷に汗を流している。花き部会の小島康浩さんは、中心まで黄色い花びらをつける八重咲きの「レモネード」を栽培。切り花として、県内の市場をメインに10月まで出荷する。



市場出荷用の収穫のタイミンは、花が開く前。小売店などに並ぶ時にきれいに咲くよう、切った後も丁寧に管理する。畑で開花が進んだものは、じばさんずに出荷。華やかな花は来店者から人気だ。小島さんは「夏らしい花であるヒマワリをぜひ飾ってほしい」と話した。

互いの発展へ交流継続

タイの視察団受け入れ

JAの協同組合運動紹介



じばさんずを視察するスリスワン局長ら

JAはだのは6月19日、交流のあるタイ協同組合振興局(CPD)の視察を本所で受け入れた。JAの事業内容や日本の協同組合について学び、交流したいという同局の依頼に応えたもの。両国の協同組合について意見を交わした他、今後連携を強化していくことを確認した。JAは組合員教育事業

視察に訪れたウイシット・スリスワン局長ら11人は、JAの概要や組合員教育事業などについて学習。都市近郊型JAの役割を学んだ。参加者からは「正・准組合員の資格や権利の違いはあるのか」「買い取り販売と委託販売の違いは」などの質問が上がった。その後、じばさんずで生産者の出荷した農産物と仕入れ品の違いなどを確かめた。スリスワン局長は「今後も交流して互いの国の協同組合がさらに発展するよう努めていきたい。JAからの視察団がタイを訪問する日を心待ちにしている」と話した。

園児・保護者と交流

北支所運営委 サツマイモ植え

北支所運営委員会は6月23日、菩提でサツマイモの植え付け体験会を開いた。市立北幼稚園のPTAに呼びかけ、今年初めて実施。園児とその保護者約20人と交流した。同委員会は次世代とのつながりを深めようと、親子でできる農作業体験を計画。桐山容子委員が同園PTAに話を持ちかけ、サツマイモの栽培体

験が実現した。大津博委員長らが、事前に畝を作って準備。苗植え付けに挑戦。マルチの穴に苗を斜めに入れ、丁寧に土をかぶせた。「大きくなってね」「早く食べた」と話しながら、委員と交流した。



サツマイモを植える参加者

創立60周年 記念事業で

JAはだの創立60周年記念事業の一環で、組合員の皆さまに3000円

3000円分の利用券配布

分の利用券を進呈します。はがきの形式で、8月1日に発送します。

利用券は、JAはだの各支所・支店の購買や各給油所、JAグリーンはだの、じばさんず、Sun's Geiato(サンズジェラト)、特産センター渋沢店をご利用いただけます。有効期限は、2023年12月31日(日)までです。お早めにご利用ください。

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

市長にブルーベリー贈る

園周辺の整備に バックアップを

研究会が活動報告

ブルーベリー研究会は7日、秦野市役所を訪れ、高橋昌和市長にブルーベリーを贈呈した。伊藤隆弘会長ら4人が24パック（1パック約200g入り）を手渡し、研究会の活動などを報告した。

盛んな収穫体験に期待

伊藤会長らは、市内に「どを高橋市長に説明。ブルーベリーは比較的栽培しやすい農産物である」とから、新規就農者が栽培に挑戦していることを伝えるた。

高橋市長は「ブルーベリーは観光農業、市場出荷とともにまだまだ可能性がある農産物の一つだと話した。



高橋市長にブルーベリーを贈呈

その後、市が取り組む「表丹沢魅力づくり構想」について意見を交換。ブルーベリーをはじめ、イチゴや落花生など、四季を通じて収穫体験ができる魅力ある秦野を市内外に発信していくことを互いに確

中晩柑は摘果が重要 柑橘部が管理講習会



摘果の箇所を確認する部員

果樹部会柑橘（かんきつ）部は10日、南矢名で夏季の管理方法を学んだ。部員12人が参加し、中晩柑管理講習会を開いた。

県農業技術センターの職員が、摘果について説明。中晩柑は着果期間が長く、木への負担を少なくするため摘果の作業が重要と伝えた。「はるみ」や「不知火」は木の上部3分の1を全摘果することや「湘南ゴールド」は横径2センチ以下の小さい実を摘果することを解説した。部員は、取り除く実の大きさを確認しながら園の木を摘果。管理方法について互いに意見を交わしながら、作業を進めた。諸星進一部長は「教わったことを元に摘果作業を行い、しっかりと管理していく。良質な中晩柑を消費者に届けたい」と話した。

秋野菜作の肥料や農薬を特別価格で

J Aグリーンは農家を応援します

J Aグリーンはだのは8月5日（土）～13日（日）に、秋野菜作りに適した肥料や農薬などを特別価格で販売します。お得なこの機会にぜひご利用ください。お問い合わせはJ Aグリーンはだのまで。☎81-7719



特別価格で販売する肥料

誘引の手法など学ぶ 梨部

果樹部会梨部は6月28日、鶴巻の果樹園で夏季病害虫防除のテーマで、管理講習会を開いた。部員ら8人が仕上げ摘果や新梢（しんしょう）誘引、病害虫防除のテーマで、管理講習会を開いた。部員ら8人が仕上げ摘果や



手順を確認しながら誘引を表演

ら、収穫日も早まることを伝えた。部員は仕上げ摘果の重要性や新梢誘引の実施時期などを確認した他、病害虫の防除のポイントを学習。草生管理で株元を中心に下草を適度に残すことにより、ハダニ類の天敵であるカブリダニ類の温存に有効であることも学んだ。その後、センターの職員が摘果や誘引を表演し、部員間で作業のポイントを確かめた。

受賞 おめでとう 日頃の成果を発揮

花き部会露地部は6月19日、市内圃場（ほじょう）を巡回して立毛共進会を開いた。審査の結果

- は次の通り。
- ▽優秀賞Ⅱ 柳川賢治（平沢） 亀崎善太郎（小蓑毛） 加藤宗雅（平沢）
- ▽優良賞Ⅱ 山口雅司（平沢） 栗原君子（平沢） 今井洋司（横野） 小島康浩（上大槻） 柳川進（平沢）

- 果樹部会ぶどう部は13日、市内圃場を巡回して小粒種立毛共進会を開いた。審査の結果は次の通り。
- ▽優秀賞Ⅱ 草山一郎（平沢）
- ▽優良賞Ⅱ 井上能伸（落合） 栗原孝夫（平沢）
- ▽佳良賞Ⅱ 栗原淳作（渋沢） 谷井保夫（堀山下）

営農技術 ヒント・ポイント

かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (朝原・矢野・島田)

農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333

- 果樹花き課 果樹 (他屋)・作物加工課 作物 (楡垣)
- 花き (青木) 加工 (木下)
- 野菜課 (草野)

野菜

露地物の豪雨と台風被害対策

近年、夏季の集中豪雨などで露地野菜に被害が発生する例が見られます。

す。今年は台風や前線の影響で、関東甲信では6月2日から3日朝にかけて激しい雨が降り続き、また、梅雨明け後には台風の通過などが考えられますので、気象情報に注意して、早めの対策と適切な事後処理で、被害の拡大を防ぎましょう。

大雨が予想される場合は、通路の端を溝切りするなど、水がたまりにくい状態にしておきます。軟弱野菜など風雨で傷みやすいものは、事前に収穫することも検討してください。台風の通過が予想される場合、播種（はまし）は、台風の風向きによって、まき直しや植え直しは避け、塩害が発生する場合は、まき直しや植え直しは避け、塩害が懸念

は、真水を早急に散布して海塩を洗い流すようにしましょう。果菜類は草勢を回復させるため、摘花や摘果を行います。中耕および追肥は畑の水分会が安定したところで行いましょう。また、草勢の早期回復を図るため、葉面散布用の液肥を散布する方法があります。これは大量の水が地下に浸透したことで根の活力が一時的に低下し、根からの養分吸収がうまく行えない恐れがあるための対策です。

作物の被害が激しい場合は栽培計画を見直し、まき直しや植え直しは避け、塩害が懸念

(草野)



大豆の種をまく部員

大豆プロジェクト始動

自給率の向上へ 圃場耕し種まき

女性部は「自給率向上！大豆プロジェクト」の今年度の活動をスタートさせた。地産地消への取り組みとして栽培から収穫、加工までを体験する。6月29日と7月2日には、上大槻の圃場(ほじょう)で今年度最初の活動となる種まきを行い、37人が参加した。

プロジェクトは、国産大豆の自給率の低さを知った部員の発案で2010年から始まり、毎年の活動として定着。自分たちの手で栽培した大豆から造る、安全・安心なみそ

料理教室、みそ造りに活用

ともに、部員同士の親交を深める機会にもなっている。部員は、手分けして作業を開始。事前に耕した約15坪の圃場に、くわで溝を作った。その後、3坪の大豆「津久井在来」を25×30坪間隔で2粒ずつまいて土をかぶせた。今後の作業は11月に刈り取りと脱粒を予定。12月からは収穫した大豆をみそに加工する。みそは部員が持ち帰り、他ふるさと料理教室などにも活用する。

参加者は「前回造ったみそがおいしく、家族からも好評だったので今年も参加した。たくさん大豆を収穫して、みそ造りができることを楽しみにしている」と話した。

ハーブで元気に 効能や食べ方学ぶ フレッシュミズ講座



ハーブコーディアル作りに挑戦

J A はだのは、若い女性部員を対象にした「フレッシュミズ講座」を開いている。J A の取り組み

いきいき女性部活動 「あかね会」

代表 小高 瑛子さん

会を結成して、早いもので十数年の歳月が過ぎました。趣味の会として発足し、元J A 職員が「あかね会」と命名してくださいました。その方は講師としても協力し、羊毛の洗毛の仕方や、染色、糸紡ぎ、織りなど、一から丁寧に教えていただきました。「さわやか館」で活動し、みんなで一緒に染色作業などをしています。



毎年、ニードルパッチで干支(えと)の作品を作っています。農業まつりが再開した際に展示できるように、他にもさまざまな作品を作っていきます。

8月の女性部行事予定表

3日(木)	9:30~スポーツ運営委員会
//	13:30~本部役員会
4日(金)	10:00~本町支部「ブドウ狩り」
//	13:30~南支部「ブドウ狩り」(1班)
//	14:30~南支部「ブドウ狩り」(2班)
9日(水)	9:00~支部役員会(西)
//	10:30~西支部「健康講話」
//	13:00~支部役員会(上)
//	13:00~東支部「健康講話」
//	14:00~支部役員会(東)
//	14:30~上支部「健康講話」
10日(木)	9:00~支部役員会(北)
//	9:30~支部役員会(南)
//	10:30~北支部「健康講話」
//	13:30~支部役員会(大根・本町)
//	14:30~大根支部「肩たたき棒作り」
24日(木)	8:15~第2回歩こう会
25日(金)	9:30~北支部「お茶飲み交流会」
29日(火)	13:00~第38回健康福祉大会(健康チェック12:30~)

みや地産地消の大切さを学ぶ他、新たな仲間づくりのきっかけにしてもらおうと企画。全5回のカリキュラムを通じて部員同士の交流を深め、女性部全体の活性化につなげていく考えだ。

講師は、疲労回復や感染症予防など、ハーブによって効能が異なることを説明した他、お薦めの食べ物も紹介。紅茶やヨーグルトに混ぜると、甘味とハーブの香りが楽しめることを伝えた。

受講者は、紫外線対策や「飾り寿司・おからのガトーショコラ作り」「フラワーアレンジメント作り」などを用意。1カリキュラム500円で気軽に受講できることから、人気を集めている。

きれいな花を楽しんで

ひだまりの会 本所花壇手入れ

目的別趣味グループ「ひだまりの会」は6月20日、本所玄関前の花壇を手入れた。秦野産の花苗が植えられている花壇に励んだ。



メンバーが手入れた花壇

ひだまりの会は、本部役員を退任した部員有志で結成した。本所農業団地センターの調理実習室の清掃や農業まつりで開くバザーへの作品提供、「ままもトクラブ」でのおやつ作りなど、さまざまなボランティア活動を行っている。

メンバーが手入れたのは、青年部が「花いっぱい運動」の一環で花を植えている花壇。種類豊富な色とりどりの花が植えられているが、夏は雑草が増え、夏は花を楽しんでもらうために、きれいな花を楽しんでもらう。本所を訪れた人に、きれいな花を楽しんでもらう。裕子代表らがメンバーの協力を募り、定期的に草取りをしている。

支部だより

大根支部

健康講話 大根支部は6日、大根支所で健康講話を行った。部員27人が参加した。



熱中症対策などを学んだ講話

伊勢原協同病院の職員が「これって変々々病気のサイン脳卒中・熱中症」と題して講話した。講師は、脳卒中の症状について説明。脳卒中の初期症状を自分で確認できる方法「FAST(ファースト)」を紹介した。部員は、熱中症の応急処置や対策方法についても学習。太い血管が通っている首や脇の下、脚の付け根を冷やすことや、気温と湿度に気を配り、喉が渇いていなくても小まめに水分を補給することなどを学んだ。

秦野の小麦は良好

検査でお墨付き 管理徹底が奏功



小麦の品質を確認する小泉組合長(右)とJA職員

JAはだの6月29日、秦野小麦出荷の日、7月12日の2日間、組合のメンバーが4、5雨が多く作業が難しい年本所で小麦の農産物検査(1袋約30kg)を持ちこたが、組合員は収穫した小麦の出荷に備え、検査を済ませ、品質を確かめた。検査員を務めるJA職員が、強力品種「ゆめかおり」と中力品種「このそら」を手チェック。水分量などを確認し、等級を付

役割や意義確認 記念行事に研修も

JAはだの、毎年7月30日に行事開催している。6月30日には、1001回目組合デーに合わせた記念の国際協同組合デーを祝った。市内の飲食店でも、検査した小麦は充実しているで、秦野産小麦を使ったメニューをぜひ食べてみてほしい」と話し、小泉組合長は「今年度の小麦も品質良く仕上がった。」



伊藤常務理事が協同組合のアイデンティティを説明

対面販売の場を増やす

「とんとん焼きも」 伊藤常務理事は、出荷者による対面販売の場を増やしている。6月24、25日の両日は、ギョーザなどを出荷する菅浦庵が、来店者に試食を勧めながら新商品を販売した。新商品の「とんとん焼き」は豚肉やキャベツ、トウモロコシなどを混ぜたあんをシューマイの皮で円型に包んだもの。豚肉は秦野産の「間倉ボロ」を6割、県内産の「やまゆりポーク」を4割使い、ジュシーなうまみを感じる一品に仕上げている。菅浦庵を営む(株)つかさ



ナスを収穫する石井さん



山口組合長が手をかけて育てたハウスミカン

石井さんは「今年は病害虫も作業も同時に行つ、伸びた枝を少なく、品質の良いおいしいナスに育っている。旬の野菜をみんも楽しんでほしい」と話した。山口組合長は「今年は病害虫も作業も同時に行つ、伸びた枝を少なく、品質の良いおいしいナスに育っている。旬の野菜をみんも楽しんでほしい」と話した。

猛暑に負けず 収穫大忙し

人気の旬野菜は 売り場にずらり

じばさんや特産センターに励んでいる。沢店には、夏野菜がずらりと並ぶ。千村の石井貞貴さんは、ナス、連日多くの来店者から人気やキュウリ、トマトなどを栽培。を集めている。出荷する農家は、特産センター沢店に出荷し、猛暑に負けず収穫や出荷の作業。秋からはじばさんにも出荷する予定だ。

ハウスミカン最盛 燃油高でも高品質確保

JAはだの、ハウスミカンの出荷農家は、手塩にかけて育てたミカンが最盛を迎えている。「平沢小カンの収穫に連日汗を流す。燃油高騰の影響を受けながらも、品質は落とさない」と話した。

太陽の恵みで野菜や果物いっぱい

夏休みの楽しみに まつりやヒマワリ畑

夏

夏が本番を迎えている。猛暑が続く中、市内の農家は、消費者に良質な農産物を届けようと汗を流す。JAはだの味覚やイベントを用意し、地域住民に秦野産農産物やJAの取り組みをPRしている。

JAはだの、本所敷地内で、休みの思い出づくりの場とする。4年ぶりに夏まつりを開催するとともに、青年部活動をPRする。さらに、青年部が「花いっぱい運動」の一環で育てている。夏まつりは、29日(土)午後2時から同6時まで開催。会場は、ヒマワリの開花が始まった。夏まつりには「おぼんパンセツトの日」の特売も実施している。

ジェラート ひんやりと パン新商品も

「サンズジェラート」は、季節ごとに旬の農産物を使ったジェラートを提供している。7月は秦野産の赤シソやトマト、ブルーベリーを使ったジェラートを用意。新商品「スパイシーキーマカレーパン」の販売も始めた。



秦野産トマトのジェラートとスパイシーキーマカレーパン

JAはだの、本所敷地内で、休みの思い出づくりの場とする。4年ぶりに夏まつりを開催するとともに、青年部活動をPRする。さらに、青年部が「花いっぱい運動」の一環で育てている。夏まつりは、29日(土)午後2時から同6時まで開催。会場は、ヒマワリの開花が始まった。夏まつりには「おぼんパンセツトの日」の特売も実施している。



畑一面に咲き誇るヒマワリ(昨年)

新田町生産組合は11日、新田町自治会館で健康教室を開いた。「JA健康寿命100歳プロジェクト」に参加する生産組合を対象に、JAはだのスタッフが健康講座を開催した。参加者は、椅子に座りながら隙間時間で気軽にできる体操を実践。足を曲げたり腕を伸ばしたりしながら体を動かした。高橋徹夫生産組合長は「学んだことを生かして体力をつけ、今年度の猛暑を乗り切りたい」と話した。

発見 頑張り屋

日々 責任感を持って



羽根の一和(左)と俊弘(右)

羽根の一和(左)と俊弘(右)は、建設関係の仕事に携わっている。俊弘さんは、建設現場で働く父親の姿を見て育った。将来は会社を継ぐことを決意し、高校卒業後は新卒で建設関係の基礎を学んだ。20歳から小田原市の建設会社に入社。入社後、父が経営する会社に勤務。2014年に会社を継ぎ、現在は5人の社員と共に営業活動中。

トウモロコシ 袋いっぱい! 農家と交流し収穫 是度の都市農業支援センターは8、22の両日、堀西の「ファームスクエア丹沢の森」でトウモロコシの収穫体験を開いた。同園を営む三武夫さんが協力。昨年と比較して約2倍の申し込みがあったことから、今年は2日間に分けて開催し、計43組139人が参加した。



定植のポイントを確かめる会員

重要性的な 菊の花が咲き始める。菊の生育状況をチェックする他、栽培管理などについて意見を交わすため、8月には巡回講習会を計画。施肥のタイミングや病害虫への対策などを互いにアドバイスし合う予定だ。

発見 頑張り屋

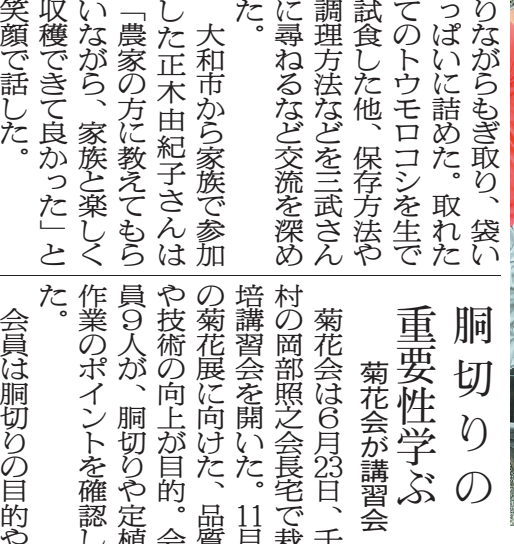
日々 責任感を持って



羽根の一和(左)と俊弘(右)

羽根の一和(左)と俊弘(右)は、建設関係の仕事に携わっている。俊弘さんは、建設現場で働く父親の姿を見て育った。将来は会社を継ぐことを決意し、高校卒業後は新卒で建設関係の基礎を学んだ。20歳から小田原市の建設会社に入社。入社後、父が経営する会社に勤務。2014年に会社を継ぎ、現在は5人の社員と共に営業活動中。

トウモロコシ 袋いっぱい! 農家と交流し収穫 是度の都市農業支援センターは8、22の両日、堀西の「ファームスクエア丹沢の森」でトウモロコシの収穫体験を開いた。同園を営む三武夫さんが協力。昨年と比較して約2倍の申し込みがあったことから、今年は2日間に分けて開催し、計43組139人が参加した。



定植のポイントを確かめる会員

重要性的な 菊の花が咲き始める。菊の生育状況をチェックする他、栽培管理などについて意見を交わすため、8月には巡回講習会を計画。施肥のタイミングや病害虫への対策などを互いにアドバイスし合う予定だ。

告知板

本所敷地内が
停電します

J A はだの創立60周年記念事業として、本所に太陽光発電システムを設置します。システムの接続作業に伴い、次の通り本所敷地内が停電します。

◎停電日時 9月16日(土) 午前9時〜午後5時

◎停電場所 本所(A T Mを含む)、J A グリーンはだの、農業機械センター、精米機、農業団地センター

◎停電時の営業
▽A T Mは午前8時30分から休止、午後6時から稼働。

▽J A グリーンはだの農業機械センターは終日休業。

▽精米機は停電時間中休止、午前9時以前と午後5時以降は稼働。

◎不便をおかけします
が、ご理解とご協力をお願いいたします。

盆用品注文せよ モニーホールへ

J A セレモニーホールはだのは、ちようちんな

どの各種盆用品を取り扱っています。8月に迎える盆の前に、ぜひご利用ください。盆の準備はもろろ、葬儀、法事などについてもお気軽にご相談ください。

お問い合わせは、J A セレモニーホールはだのまで。☎83-2727

セルモニーホールスタッフ募集

J A セレモニーホールはだのは、パート・アルバイトスタッフを募集しています。

真心を込めて来場者をお迎えすることができ、方歓迎。お気軽にお電話ください。

◎時給 1090円
◎時間 通夜・告別式の行われる日に、式の前後で合計3〜4時間
◎その他 自動車通勤可・要普通運転免許
お問い合わせは、J A セレモニーホールはだのまで。☎83-2727

鳥獣防護柵の購入費用支援

秦野市は、農地に設置する鳥獣防護柵などの購入費用の一部を補助しています。

◎対象者 市内在住かつ市内で10坪以上の農地を耕作し、農産物の販売金額が年間50万円以上の農業者

◎対象経費 ワイヤメッシュ柵、金網柵、防鳥ネット※新たに設置した物に限り申請してください。

申請者が多い場合には、予算の範囲で補助額が変わります。制度を利用する予定がある方は、整備の実施前に必ずはだの都市農業支援センターにご相談ください。

◎受付期間 12月1日(金)まで
◎申請方法 市ホームページにある申請書に記入し、見積書などと一緒に、はだの都市農業支援センターに提出。

◎申請期限 12月28日(木)まで
お問い合わせは、同センターまで。☎81-7800

荒廃農地解消の取り組みに補助
秦野市は、荒廃農地の解消に取り組む方に補助をしています。内容を農地流動化整備」と「荒廃農地解消対策」に分け、それぞれ補助金額を設定しています。

申請者が多い場合には、予算の範囲で補助額が変わります。制度を利用する予定がある方は、整備の実施前に必ずはだの都市農業支援センターにご相談ください。



ハス田の手入れをする前さん

ハス田に花咲き誇る 東田原の前信子さん

東田原の前信子さんが管理するハス田で、ハスの花の開花がピークを迎えた。薄桃色の花が咲き誇り、地域の話題を集めている。
前さんは、祖父の代から100年以上にわたってハス田を守り続けている。毎年春に施肥を行い、草取りなどを続けて管理する。開花は8月中旬ごろまで続く見込みだ。12月には自家用にレンコンを収穫し、正月料理などで味わう。

前さんは「花が咲いたねと声をかけてくれる人がいて、ハス田は地域の人の交流のきっかけにもなっている。これからも守っていきたい」と笑顔を見せた。

今月の生産者



南が丘の大谷圭介さん

トウモロコシ、エダマメなど年間約10品目
有機肥料を使った環境に優しい栽培方法で、子どもにも安心して食べてもらえる野菜を作っています。トウモロコシはそぎ切りにして、チリペッパーとニンニク、マヨネーズ、粉チーズで炒めるとご飯に合い、おつまみにもぴったりなのでお勧めです。

申請者が多い場合には、予算の範囲で補助額が変わります。制度を利用する予定がある方は、整備の実施前に必ずはだの都市農業支援センターにご相談ください。

◎申請方法 市ホームページにある申請書に記入し、見積書などと一緒に、はだの都市農業支援センターに提出。

◎申請期限 12月28日(木)まで
お問い合わせは、同センターまで。☎81-7800

日本紅斑熱の原因ダニに注意
神奈川県西部の山間部を中心に、ダニにかまれてかかる感染症の罹患率が増えています。昨年は日本紅斑熱の感染例が増加したため、神奈川県が注意を呼びかけています。

日本紅斑熱の原因ダニに注意
神奈川県西部の山間部を中心に、ダニにかまれてかかる感染症の罹患率が増えています。昨年は日本紅斑熱の感染例が増加したため、神奈川県が注意を呼びかけています。

いばさんず NEWS

【8月のイベント】

- ☆「おすすめ商品の特売」1日(火)8日(火)15日(火)22日(火)
産地間提携を結ぶJ Aの商品など、お薦めの品を特別価格で販売します。
- ☆「ユースマルシェ」5日(土)
青年部の若手農家が、新鮮な野菜を対面販売します。
- ☆「旬の果物・野菜フェア」6日(日)19日(土)20日(日)26日(土)27日(日)
旬の果物や野菜にスポットを当て、店舗外の特設コーナーで販売します。
- ☆「豚肉加工商品の日」11日(金)
㈱フリーデンが国産豚を使用したお得な商品を販売します。
- ☆「お盆フェア」12日(土)13日(日)
秦野の小菊を中心に、盆用品を多数取りそろえます。11〜13日の期間は、水菓子や和菓子もたくさんご用意します。
- ☆「梨試食販売」19日(土)27日(日)
秦野産の梨を販売します。みずみずしい梨のおいしさを味わってください。
- ☆「ぶどう試食販売」20日(日)26日(土)
秦野産のブドウを販売します。生産者が丹精して育てたブドウをどうぞ。
- ☆「たまごの日」毎週月、金曜日
店頭価格から10%引き。「みくるべたまご」は除きます。
- ☆「米の日」毎週水曜日

店頭価格から10%引き。
☆「肉の日」毎週木曜日と29日(火)
店頭価格から5%引き。
【Sun's Gelatoのイベント】
☆「お得なパンセット」2日(水)11日(金)27日(日)31日(木)
クロワッサンや粒あんデニッシュなどのパン商品を5個300円で販売します。組み合わせはお好みで選べます。

☆「ワンスプーンサービス」
雨の日は、ジェラート購入でお好きな味をスプーン1杯分お付けします。
◎8月は休まず営業します。
◎8月31日(木)は棚卸しのため、午後3時に閉店します。
※準備の都合上、イベントが変更になることがありますので、ご了承ください。

日本紅斑熱の原因ダニに注意
神奈川県西部の山間部を中心に、ダニにかまれてかかる感染症の罹患率が増えています。昨年は日本紅斑熱の感染例が増加したため、神奈川県が注意を呼びかけています。

日本紅斑熱の原因ダニに注意
神奈川県西部の山間部を中心に、ダニにかまれてかかる感染症の罹患率が増えています。昨年は日本紅斑熱の感染例が増加したため、神奈川県が注意を呼びかけています。

日本紅斑熱の原因ダニに注意
神奈川県西部の山間部を中心に、ダニにかまれてかかる感染症の罹患率が増えています。昨年は日本紅斑熱の感染例が増加したため、神奈川県が注意を呼びかけています。

文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選)
夏の山流麗詩文うたうごと
梅は美に長男次男家を出る 森高 由子(渋沢)
梅雨晴や夫に手を振る豆電車 高島美和子(名古屋)
男気の女も匂や練り神輿 吉田 清美(渋沢)
湯上がりの風心地よし瓜を食む 菊池としえ(菩提)
引き売りの母が瓜売る現かな 志賀 明子(千村)
溪流のビール冷え頃屋敷前 櫻庭 義昭(室町)
菜園を競いて瓜の花盛の 高見 清(北矢名)
雑踏のなかの地野菜まくわ瓜 植田 忠克(尾尻)
瓜の花含羞むやふに咲き初めぬ 石原 松枝(渋沢)
あおぞらの広がってきし夏かなた 石田 陽子(ひばりヶ丘)
針使い巧みや妣の更衣 高橋 順子(大秦町)
此れ好物国許よりの小茄子漬 柳川みち子(栄町)
瓜實の顔や弓張るまゆ涼し 佐藤英美子(南矢名) 選者
〔短歌〕(久保寺 富男 選)
廃業せるパチンコ店の闇の蓋が 八木 実(鶴巻北)
今し重機にはがされゆきぬ 熊手に掻きつつあもつたいねえ 八木 実(鶴巻北)
境内を覆うが如き梅の実を 熊手に掻きつつあもつたいねえ 八木 実(鶴巻北)
キリマンジエロを踏破せし友 安居院輝雄(上大槻)
海見ゆる岡の畑に汗流しむ 細田 富士(千村)
よいわるい当たり前だがみな違ふ 大木かずひろ(名古屋)
人それぞれに人生がある 大木かずひろ(名古屋)
百人のはるか昔の和歌読み 恋歌ありしにおのず微笑む 石田こずゑ(水神町)
待ちわびた友との再会四年ぶり 飲んでしゃべってしゃべって食べた 水落美和江(鶴巻南)
軍国に進む日本と非難せり どの口もってそれをラブロフ 選者
※選者による添削あり

今月の理事会

7月25日に理事会を開
催し、次のことを審議し
ました。

- ▽2023年度協同活動
動顕彰基金表彰規程によ
る表彰について
- ▽2024年度(令和
6年度)農林業施策・予
算要望について
- ▽内部者取引管理要領
の改正について
- ▽高額貸出金の借入申
し込みについて
- ▽貸出条件変更の申し
込みについて

職員人事

かっこ内は旧部署
◎7月1日付異動
企画課 高橋浩樹(北
支所融資主任)

農業者の記念品贈呈

おめでとーいごいま
す。末永くお元気で過ご
す。

税務相談日 8月10日(木)
午前9時30分～
法務相談日 8月21日(月)
午後1時30分～
場所 本町支所
予約制ですので、事前にお電話でご予約をお願いし
ます。受け付け順に相談時間が決まります。
ご予約は協同コンサルトはだの
☎81-2329

結婚相談日
8月10日(木)
時間 午前9時～正午
事前に電話でご予約をお願いします。
4人限定です。お受けできない場合
があります。
ご予約・お問い合わせは組織教育課
☎81-7714

▽北地区 中戸川フク
(羽根)
77歳(喜寿)
▽東地区 秋澤笑子
(西田原) 大津俊彦(東
田原)
▽北地区 今井洋子
(羽根)
▽上地区 秋山幸作
(菖蒲)

「農作業安全標語」を募集

折り込みの応募用紙で

農作業の安全対策意識
の向上や事故防止を目的
に「農作業安全標語」を
募集します。

◎応募資格 組合員ま
どを記入して、各支所・
支店の窓口へ提出してく
ださい。◎応募期日 8月27日
まで ◎褒賞 特選3点、入
賞作品は約1年間、
ポスターや安
全運動看板、
カレンダーな
どに活用しま
す。

◎応募方法 今月の機
選9点。入賞者には記念
品を贈呈し、応募者全員
に、標語・氏名・住所な
らびに、参加賞を進呈しま
す。7800

◎結果発表 10月の機
関紙「JAはだの」で発
表します。

家の光 今月の新刊

この月のガーデ
ン
北の森で暮らす
車椅子のガーデナ
ー 山崎亮子 著
広大な北海道の片隅

最新版 図解
知識ゼロからの
林業入門 監修
関岡東生

農家の飯

ゴボウの漬物

南支部 露木 瑞恵さん



■材料5人分■
ゴボウ1kg、レン
コン500g、つきこ
んにゃく1袋、A(し
ょうゆ130cc、酢200
cc、みりん120cc、
砂糖230g)

- <作り方>
- ①ゴボウは皮をこそぎ、5gの長さに切ってから縦半分にする。太いゴボウは4分の1に切る。適量の酢(分量外)を入れた水に浸してあくを抜く。
 - ②鍋に①を全て入れる。煮え過ぎないように中火でゆでた後、ざるにあげる。
 - ③レンコンは、皮をむいて縦半分に切り、薄めの半月切りにする。
 - ④水を入れた鍋に③とつきこんにゃくを入れ、ゆでこぼす。
 - ⑤Aを入れた鍋に、②と④を入れてひと煮立ちさせる。
- <ひとことアドバイス>
1日置くと味が染みておいしく食べられます。今回はつきこんにゃくを使っていますが、板こんにゃくを使用する際は、長さ5gの細切りにしてください。

粉寒天の使い方をマスタ
あたらしい
食感を味わう
おとなのゼリー
高石紀子 著

JA農機ハウスローン

- 1 軽トラックの購入にも!
- 2 農業機械の購入にも!
- 3 ハウスの建設にも!
- 4 農業用倉庫の設置にも!

JAグループ神奈川応援プログラム

利子補給事業
補給率 最長10年 最大 **1.0%**
JAが取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。
※貸付条件に合致したすべての方が対象となります。
※商品にはそれぞれ下限利率があり、貸付条件等によって補給率が異なります。
※延滞等が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外になります。
※「JA農機ハウスローン」については、全期間利子補給の対象となります。

保証料助成事業
実質保証料 **0円**
JAが取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたします。
※一括前払い以外の方法により支払われた保証料については、助成の対象となりません。

詳しくは 各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

インターネットでかんたん事前審査申し込み!!

24時間受付OK! 下記のローンについては

マイカーローン 教育ローン リフォームローン

1 JAはだのホームページにアクセス

2 サイト内の下記バナーをクリック

3 必要事項をご入力 事前審査結果はEメールにてご連絡いたします。

QRコード読み取り可能な端末はこちら

JAはだの 検索

PC・スマートフォンでご利用可能

茶業部若手が萎凋槽使い研修

甘味豊か すっきり



萎凋槽で干した茶葉の香りを確かめる柏木さんと高梨さん

果樹部会茶業部の若手部員が6月30日、菩提の高梨茶園で和紅茶をテーマにした研修会を開いた。部が若手育成の一環で支援した、独自の萎凋槽(いちようそう)を使って、和紅茶加工を試行した。

おいしさに手応え

同部は、若手部員から葉を陰干しし、水分を抜いて酸化発酵させるための萎凋槽の費用を支援。和紅茶の品質向上を目指し高梨さんが中心となって、オリジナルの萎凋槽を製作した。萎凋槽は、和紅茶の製造工程で、摘み取った茶

葉を陰干しし、水分を抜いて酸化発酵させるための萎凋槽の費用を支援。和紅茶の品質向上を目指し高梨さんが中心となって、オリジナルの萎凋槽を製作した。萎凋槽は、和紅茶の製造工程で、摘み取った茶葉を加工した。萎凋槽を使ったものと使わずに加工したものや、発酵時間や装置にかける時間を交えたものなど、さまざまな製造方法を試し、香りや味を確認した。高梨さんは「萎凋槽を活用して他の品種の加工にも挑戦し、おいしい茶葉の和紅茶を作っていきたい。コロナ禍で若手部員の連携の場が少なくなっていたが、和紅茶という新しいテーマで取り組むことができ良かった」と話した。



青パパイヤを観察する参加者

青パパイヤ 葉や花を観察

ユーコープと連携し学習会

J A はだのは15日、生活協同組合ユーコープと他、畑に足を運んで葉や花を観察した。JAとユーコープは、長年交流を続けている。と題した農業学習会を開いた。横浜市や川崎市などから訪れた生協組合員と意見交換する中で、市内で栽培が始まった青パ

パイヤに着目。栄養価の高さから、ユーコープの食の安全と健康を重視する取り組み「食DE健康」のテーマにも合うため、開催が決まった。参加者は、はだの都市農業支援センターの職員から、鳥獣被害を受けにくい作物として青パパイヤを導入したことや、食べ方などを学習。その後、畑で生育中の青パパイヤを観察した。10月には実の収穫を体験する。

地場産100%の酒造り

酒米プロジェクト始動

㈱金井酒造店が、農業生産法人(株)大地の協力で「秦野酒米プロジェクト」を始動させた。秦野産の米と水で地場産100%の地酒「みらいさけ」を醸造する計画だ。

同店は、地域活性化の活動で交流があったJ A はだの青年部の部員を通じて、(株)大地の小泉貴寛さんに協力を依頼した。プロジェクトは、小泉さんが酒造好適米「五百万



石を栽培し、収穫した全量を同店が買い取る。

栽培はJ A も協力し、時期に合わせた管理方法を指導している。6月19日には、同店のジェントルゆうすけ代表や蔵人(くらんど)ら約10人が、下大槻で田植えを実施。植える場所に目印の付いた木枠を転がしながら、苗を植え付けた。「みらいさけ」は秋に収穫した米を仕込んで醸造し、2024年からの販売を目指す。

接近! おじまはす

三廻部で生まれ育った井上孝芳さん。父が茶や米を栽培していたため、新茶の摘採や稲刈りなどの時期には、農作業を手伝っていた。会社員になってからは、自動制御ラインや産業ロボットの開発などに従事。定年後も65歳まで仕事を続け、昨年からは本格的に農業に励んでいる。



三廻部の井上孝芳さん(66)

好物の漬物作りが楽しさ

現在は、1.5坪でナスやキュウリなど年間約20品目を自家用に栽培する。さらに、20坪の園で父から受け継いだ梅の木を管理。昨年から力を入れて剪定(せんてい)や病害虫防除などを行ったことでも、良質な梅の収穫につながった。井上さんの特技は漬物作りだ。元々漬物が好きで、おいしいし漬物が食べたいという思いから、5年ほど前から近所の人におすそ分けしている。上地区の代表生産組合長を務め、地域の農業を守るために力を尽くす。今年は、野生動物による被害を防ぐため、捕獲おりの管理講習会に参加。おり管理者の補助者となり、地域ののり見回りやメンテナンス作業などに協力している。井上さんは「地元の農業を守るために、できることは協力していきたい。栽培技術も磨き、地域の無人直売所で梅を販売できれば」と展望を語った。

知ってる? 丸ごと食べられるかぼちゃの 効能&効果 JAはだの

やえのちゃん ぴーなマンの インスタ この1枚 今月から私たちのコーナーが新しくなったわよ。J A はだのがPRに力を入れているインスタグラムの毎月の投稿を紹介していくわね。今月の1枚は、7月7日のカボチャの効能と効果を紹介した投稿よ。カボチャが栄養満点なのは分かっていたけれど、皮や種にも栄養があるっていうのは知らなかったよ。カボチャを使ったレシピ動画も投稿しているから、おいしい食べ方をチェックすること

J A はだの公式アカウントは、他にも季節の農産物やレシピ、じばさんずの情報を発信しているよ。ぜひフォローやいいねをしてね。